

危機管理人材育成の必要性と大学の役割

中野 晋¹・白木 渡²

¹徳島大学

E-mail: nakano.susumu@tokushima-u.ac.jp

²香川大学危機管理研究センター

南海トラフ地震による深刻な被害が予測される中、社会の種々の組織で被害を軽減して、迅速な復旧対応が果たせるように危機管理体制を早期に整える必要がある。四国においても自治体、学校などの公共性の高い事業所や建設業も含む民間事業所において事業継続計画（BCP）の策定が進められている。その中での課題はこうしたことのできる人材やノウハウが不足していることである。香川大学と徳島大学では防災・危機管理人材育成のために、大学間連携共同教育事業「四国防災・危機管理特別プログラム共同開設による専門家の養成」を開始し、H25年春から既存の大学院に新たなプログラムに取り組むことになった。

キーワード：危機管理，人材育成，大学間連携